

会 議 録

会議の名称	第5回飯塚市男女共同参画推進委員会
開催日時	平成29年3月17日（金）14：00～14：50
開催場所	飯塚市男女共同参画推進センター 3階 技能向上室
出席委員	吉柳順一委員、萬田喜利委員、妻鳥幸子委員、高橋笑子委員、白瀧登美子委員、前田美紀委員、森本智賀子委員、梅野政則委員
欠席委員	久原千景委員、山下弘美委員、佐藤祐子委員、久田幸子委員 畠中和好委員、小山治代委員
事務局職員	男女共同参画推進課長、企画担当主査、業務係長
会議内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 【議題】（1）平成28年度飯塚市男女共同参画推進委員会の提言書について <会長より提言書の概要について資料1-2をもとに説明> Q：事業所調査が実施されたということで大いに評価することについては、了解した。 Q：「第二次飯塚市総合計画」は漢字の第二、そして、男女共同参画プランは「第2」で数字の2、この違いは何なのか、もう一つ、「地域防災組織を組織する際に」が気になった。 A：組織というのは名称、組織するというのはそれを組み立ててこうしていくということ。 提言書の中身については確定。ご指摘の件については修正し、後日市長へ提言書提出。日程は29日の16：30より</p> <p>（2）平成28年度飯塚市男女共同参画推進センター管理運営状況について <事務局より資料2をもとに説明> Q：補助事業について、全て定員が入っているのはどこから来ているのか。定員と実数の問題がこの資料が外歩きするのであれば、定員100という形ではやっていないし、11Pの6番なんかは会場的には100人入る会場ではない、セミナー室は定員60、定員設定の意図は行政の方としてはあったのか。 A：1番は必ずこれだけの人数が集まらないといけなかった事業、他のところは部屋の収容人数を大まかにかいているようで、大体プランを立てられるときには必ずどれくらいという目途はつけておられるので、きちんと確認して定員数をあげさせていただきたい。※の定員については今回削除で訂正してさせていただきたい。</p>

Q：法律相談の問題が、特に女性に特化しているということをアピールしていかないといけないということ、もう一つは、どこがどういう法律相談をいつやっているか知らない。きちんと統一して、市民のみなさんにわかるようにして、女性弁護士による女性に特化した相談を2回に戻すということは多いに賛成、評価する。調整をきちんとして分かりやすくしてもらおうよう、ぜひお願いしたい。

A：相談全体が毎月市報の方に1か所に載せられているので、確認ができると思う。昨年予算を計上する際に1年間だけ検討するということがあった。内部の審議会でも、これは女性に特化して女性に支援するべきではないかというような意見もいただき、アンケート調査、チラシ、カード設置の協力をいただき、置かせていただくことで相談人数も増えた。広報のあり方についての検討が必要。ご意見、参考意見についてのご協力をお願いしたい。

Q：一括して、例えば市政だよりとかに出してあるのか。

A：はい。なかなか見にくいので、以前はサンクスの相談だけ開催していたが、今は同じ部分に載せており、見ていただいたら確認できる。

Q：以前、法律相談で相談員の方が何人か来られ、1対1かと思ったら、違った。なかなかしゃべろうとしても、ということがあり、今はどうか知らないが。

A：まちづくり推進課がやっている法律相談は男性女性関係ない、弁護士1名来るので、大体職員が案内し、部屋では弁護士と相談者だけになるはず、サンクスの方は女性の弁護士だけ。男性の弁護士はいない。相談者も女性だけ、部屋までの案内はするが、1体1で法律相談については個人情報プライバシーが関係することから、そういう配慮はさせていただいている。

Q：関連で、女性に特化で女性が相談しやすい方向でというのは行政でも考えていただいているが、先日相談を受けたのが男性が受けたDVの関係であった時に相談をどういう場合にどこにもっていったらいいのかということで、間をつなぐ部分として、まずサンクスに相談してみても電話でもと、役所に相談するというのがし辛いついていうのがある、特に女性が男性にというのが一般的で、今やっと認知されてきている逆パターンの部分も視野に入れてくださると男女共に利用しやすい法律相談ができてくるのでその部分も併せてお願いしたい。

A：県に初めて28年度から男性の相談窓口ができています。問い合わせがありましたら、そちらをご紹介します。チラシ等色々な窓口に置いているが、見づらい所はあると思う。そういうことを聞かれたら、是非サンクスに一声いただければ、紹介させていただく。

A：補足説明。男性の相談だけではなくて、同時に性的マイノリティの方

	<p>の相談も始まっている。県からチラシが届いた際にまちづくり推進課にも相談があったら繋いでいただくようにチラシを持参した。男女共同参画の市のHPにも載せている。市報の特集号のDV週間の時に相談窓口も載せており、今年度は、男性の相談窓口、性的マイノリティの方の相談窓口も載せており、定期的にそういったことでお知らせはしていきたい。</p> <p>その他 <事務局より資料3の説明> Q：第2次のプランはいつ頃できるのか。 A：今月末を予定している。 Q：資料編の部分、この資料編の部分、検討したのか。お任せしますだったのか。数のプラスマイナスをしていったら、前に載っていたのが今回載ってないとか、前回第3次の概要とかも国のものがはいつてない。 A：国のポンチ図なのか。後期の見直しの時に載せていたが、今回は載せていない。10年計画を作るときの基本にはなったが、あえてそれは載せなかった。 Q：機構改革が変わったときの一覧は別刷りで確実に入れていただきたい。 サンクスフォーラム実行委員の選出については、今回立候補なしであり、会議欠席者が多かったことから、実行委員会から推薦依頼が届き次第会長に相談し、委員へ個別に相談の予定。次回の推進委員会では報告する予定</p>
会議資料	<p>① 次第 ② 「資料1 平成28年度飯塚市男女共同参画推進委員会提言書(案)」 ③ 「資料1-1 平成28年度飯塚市男女共同参画推進委員会提言書(案)」 ④ 「資料1-2 平成28年度飯塚市男女共同参画推進委員会提言書(案)」 ⑤ 「資料2 平成28年度男女共同参画推進センター管理運営状況」 ⑥ 「資料3 第2次男女共同参画プラン目次」 ⑦ 「情報誌サンクス」</p>
公開・非公開の別	<p>① 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者0人)</p>
その他	